

| | | | |
|--------|---|---|----------|
| 1 | 会議名 | 平成 28 年 第 11 回教育委員会会議 会議録 | |
| 2 | 開催日時 | 平成 28 年 9 月 27 日 (火) 午後 2 時 30 分～午後 3 時 12 分 | |
| 3 | 開催場所 | 2 階 特別会議室 | |
| 4 | 出席委員 | 委員長 西村 宏 委員 廣田 登志子、村尾 利勝、牧中 マリコ、佐倉 弘之甫 | |
| 5 | 欠席委員 | なし | |
| 6 | 会議出席者 | 教育次長 : 山口 妙子 由宇支所長 : 尾林 正弘 玖珂支所長 : 室茂 康夫 周東支所長 : 森本 貴恵子 錦支所長 : 藤本 洋征 美和支所長 : 末弘 隆司 本郷山村留学センター所長 : 佐古 三代治 教育政策課長 : 重岡 章夫 学校教育課長 : 村井 浩司 青少年課長 教育センター所長兼務 : 榎本 丈二 文化財保護課長 : 三浦 成寿 生涯学習課長 中央公民館長兼務 : 原田 広子 中央図書館長 : 中本 佳孝 科学センター館長 : 浜川 智也 | |
| 7 | 会議従事職員 | 教育政策課 : 光井 国康、沖野 理恵 | |
| 8 | 会議録署名委員 | 廣田 登志子、牧中 マリコ | |
| 9 | 議事日程 | | |
| | 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について | |
| | 日程第 2 | 報告第 12 号 | 所管事項について |
| 会議の大要 | | | |
| 西村委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ただいまから平成 28 年第 11 回岩国市教育委員会会議を開会します。初めに、日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、廣田委員と牧中委員にお願いします。本日の議題は、「報告第 12 号 所管事項について」以上でございます。それでは、日程第 2 「報告第 12 号 所管事項について」を議題といたします。これについては協議会形式で進めたいと思います。それでは、各担当部署からは、先に配布しております行事予定表について補足等があれば、説明をお願いします。 | | |
| 学校教育課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・10 月、11 月と各学校の研究指定校といいたまいますか学力等の発表会等がこれから増えてまいります。どうぞ可能な限り御参加いただければと思います。よろしくお願いたします。 | | |
| 青少年課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・8 月の行事報告として、教育センターの 8 月の研修講座の参加人数等をお知らせしております。市内小中学校の先生方を中心にたくさんの方に講座を受講していただいているところでございます。 | | |
| 生涯学習課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・所管事項について三点ほど申し上げます。まず一点目は、花いっぱいコンクールについてでございます。今年 | | |

度、委員からの御提言によりまして、学校にも個別にお声掛けをさせていただいた結果、学校の部 33 校（小学校 25 校、中学校 8 校）、団体の部 7 団体から応募がありました。提出書類の審査を行い、8 月 26 日、31 日、9 月 1 日に現地審査、9 月 7 日に審査会を開催して、受賞者を決定しました。応募団体全てが賞を受賞され、景品を贈呈する予定としております。今後、10 月 24 日から 11 月 4 日までの 2 週間、市役所 4 階の展示スペースで写真展を開催予定としております。また 10 月 31 日月曜日 16 時から本庁 6 階議会会議室で表彰式を行う予定でございます。

二点目は、「人権フェスタ 2016 i n いわくに」についてでございます。委員の皆様のお手元に人権フェスタのチラシをお配りしております。既に御案内をしていると思いますが、11 月 22 日 13 時からシンフォニア岩国で開催されます。今年度は、会場を例年の市民会館ではなくシンフォニア岩国に変更しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

三点目は、11 月の日程になりますが、岩国市 P T A 連合会教育懇話会並びに懇親会についてでございます。今年度は、11 月 18 日金曜日に開催されます。教育懇話会は、17 時から福祉会館で、講師に「子ども職業ナビゲーター」「自己理解スペシャリスト」の奥貴美子さんをお招きして開催いたします。懇親会は、18 時 45 分からリビエールへいあんで開催されます。後日、P T A 連合会から御案内があると思いますので、委員の皆様には予定しておいていただきますようよろしくお願いいたします。

文化財保護課長

・岩国シロヘビの館で行いました「漆原友紀原画展」につきまして、8 月の入場者数が 20,533 人とありますが、7 月 16 日から 9 月 19 日の期間中では 38,994 人の入館がございました。2 年前の平成 26 年と比較して、この企画展に伴って約 2 割の入館者の増があったものと思われます。それから 10 月の行事予定にございますが、「第三代奇兵隊総督 赤禰武人展」が 9 月 18 日から徴古館で始まっております。本展示を 10 月 21 日から 11 月 20 日ということで行います。今年のメインの展示になろうかと思っております。そして、少し早いのですが、11 月の民俗芸能まつりのチラシが出来上がりましたので、委員さんのお手元にお配りしております。

科学センター館長

・8 月の行事報告に一点修正がございます。8 月 9 日の科学教室「特別講座 2016」の終了時間が 11 時 30 分になっておりますが、17 時でございます。大変失礼いたしました。修正をお願いいたします。

この 8 月 9 日の科学教室「特別講座 2016」ですが、市内のお医者さんからの寄附もあって、特別に行ったものでございます。

また、8 月 24 日の科学教室特別講座「和紙作りに挑戦」についてで

すが、これは美和の長谷地区で最近和紙作りを研究されているグループがごございます。御承知のとおり、山代は岩国の和紙の産地でありまして、できるだけそういうものを復活させたいという動きをしておられます。科学の目から和紙作りを捉えるということで、特別に開催させていただきました。いろいろなところから御意見を頂いておりますように、民間の方のお力やお金を活用させていただいて「子供たちのために何か」ということを細々ではありますが、そういう形で進めているということをお理解いただけたらと思います。それからもう一点、宣伝とお願いですが、現在、科学センターで科学振興展覧会を開催中です。10月9日の日曜日まで行っておりますが、小中学生が精魂込めて研究したり作成したりしたものを展示しておりますので、お時間があつたら是非見ていただきたいと思ひます。県へ出展する作品も短期間ではありますが、今年には特別に展示しております。力作が並んでおりますので是非御覧いただけたらと思ひます。よろしくお願ひいたします。

西村委員長
廣田委員

- ・全体を通して御意見や御質問がありましたら、お願ひします。
- ・いくつかお話ししたいと思ひます。

まず一点目。運動会が春と秋に半々ぐらいつつ行われておりますが、小中学校については、秋の部が先週の日曜日で終了しました。今年は台風と天候不順で、雨天の中やられた学校もありますし、午前は良かったけれど午後は雨がどんどん降っているというところもありました。秋は秋の良さ、春は春の良さで、それぞれ学校が全力を挙げて取り組んでおられました。春にもお話ししたかと思ひますが、コミスク（コミュニティ・スクール）がずいぶん軌道に乗って、地域の方が学校の運動会を我が事のように捉えているところで、地域に支えられた学校ということがとてもよく分かる運動会であったなと思ひます。

二点目です。シロヘビの館が10万人を突破したということで、マスコミでもやっておりまして、私も先日、入場料を払って改めて市民の立場で入ってみました。開館のときにも伺いましたが、原画展等やっておられまして、ずいぶん子供が多かったように思ひます。岩国以外の子供たちが岩国のおじいちゃんおばあちゃんのところへ帰ったときに、たぶん地域の方が宣伝しておられるのではないかと思ひます。10万人突破のこの波に乗って、どんどんみんなに知ってもらおうといいなど、へびも元気でおりましたので、いいことだなというふうにお思ひました。

それから、先ほど、科学センター館長さんから、科学振興展覧会、夏休みの科学作品展の御案内がありましたので、時間があつたら伺おうと思ひますが、うなぎの寝床のような駐車場で、鈴虫の配布の

| | |
|-----------------------|---|
| | <p>ときなどは一般の方が大変困られたのではないかと思います。稼働率も大変良くて、小中学生の作品等もたくさん展示されていますし、指導員の方もたくさんおられます。早くどこかいい場所に移れるのか移れないのか分かりませんし、お金も掛かりますけれども、長期的展望として建物も新しくなればいいなと切実に思ったところがございます。</p> <p>教育センターの夏休みの研修ですが、夏季休業中でなければできないような研修をたくさん組んでいただきましてありがとうございます。充実しているということが大変よく分かりました。</p> <p>一点お尋ねします。「外国語活動の実際」、「道徳の教科化について」というコマがありますけれども、これについての先生方の反応を本当に簡単に結構ですので、お聞かせください。</p> |
| <p>青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動の研修講座の講師は、今、市内2人おります。英語教育推進教員と推進リーダー2人。さらにALT（外国語指導助手）の方4人来ていただいて、実際の授業の進め方というような研修を行いました。先生方の反応も非常に良くて、アンケート結果はほとんど満点の評価、とてもためになったという状況でございます。 |
| <p>廣田委員 青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教科化に向けての方向付けというものはありましたか。 ・いいえ。実際の授業の進め方というのがメインでした。道徳のほうは、周南市の徳山小学校の教頭先生に講師に来ていただきました。昨年まで県の道徳の主担当をされていて、教科化に向けての最先端、最新の情報を御提供いただき、教科化に向けてどのように進めたらいいかという視点を話していただきました。今までやっている中で教科書も含めてしっかり計画を練ってやりましょうということが話の中心だったように思います。堅苦しく考えなくていいんだよというようなニュアンスでした。 |
| <p>廣田委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・最後にもう一つ、8月4日の学校のクレーム対応という講座の参加者が28名となっておりますが、これは教諭ですかそれとも管理職ですか。 |
| <p>青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教諭です。玖珂小学校の校長先生に講師をしていただきました。実際にありそうな対応について、お互いがロールプレイしてやりました。 |
| <p>廣田委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。この研修が2学期以降いかされることを切に願っています。 |
| <p>西村委員長 村尾委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ほかに。 ・運動会ではお世話になりました。支所長さんもかなりの頻度で周辺の小学校や中学校へ行かれて、美和の支所長さんは地域の運動会まで行かれて、本当に大変だったなと思います。日程が一週間延びて、子供たちもモチベーションを高めながら一生懸命努力したことがよ |

| | |
|-----------------------|--|
| | <p>く分かりました。子供たちを本当によく鍛えているなど感じました。選手宣誓などを見ても、表現力も体だけじゃなく、どの子も大きな声で自分の言いたいことを表現できるすばらしい子供に育てているなど思いました。生徒会、児童会の代表が前に立って、全校生徒、児童に対して「一生懸命頑張ろう」と挨拶したのも非常にすばらしく表現力豊かでしたし、体育の面でも体をいっぱい使って頑張っている姿を見ると、今の子供も捨てたものじゃないなという気がいたしました。本当にどこの学校もよく頑張っているということで、よく褒めていただきたいなど思っています。</p> <p>それともう一点、玖北にも支援教室ができたでしょう。</p> |
| <p>青少年課長 村尾委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・玖北は支援員です。まだ教室という形にはしていません。 ・あれは支援員でしたか。周東と中央支援教室が教室。あと玖北と南のほうは・・・。 |
| <p>青少年課長 村尾委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ありません。由宇方面にはないんです。 ・由宇方面にはないんですね。体育祭、運動会にも支援教室の先生が来られて、子供の状況等を校長先生あたりと話されて熱心に活動されていきました。やはり由宇、通津方面にないのは、そういう不登校の生徒がいた場合にフォローアップできる体制が充分でないという心配もあるのではないですか。中央支援教室に行くにしても距離が遠い、行きたいのになかなか行けないといった体制ができてない部分が危惧されているわけです。和木の場合は、どこか中学校の体育館を借りて、そこに一人常駐して不登校の生徒に対するケアをするというような体制ができています。施設がなければどこか教室でも借りて、そこへ指導員を置くだけでもその周辺の地域の不登校生徒も救われるんじゃないかということが考えられるのですが。そういうふうな構想はどうでしょうか。 |
| <p>青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・実はセンターでも、由宇と通津方面に一つあるといいなという話はしていますが、やはり予算の関係とかそれをおいそれとつけるかという、なかなか難しい面がございます。実際に今、通津の子は、中央支援教室に通ってきている子もいます。由宇の子については、今年最初に御説明しました不登校児童生徒の支援事業で、アウトリーチ型支援員、いわゆる家庭訪問を中心に支援を続けていて、週に1回だけですが、周東支援教室へ通っています。 |
| <p>村尾委員 青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が連れて行っているのですか。 ・はい。保護者が連れて行っています。ですから、今、昔の玖南方面は、アウトリーチ型の支援員を含めて支援をするようにしているところですよ。 |
| <p>村尾委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・距離的にも県道、岩国玖珂線を使うとほぼ同じくらいの距離ですからね。 |

| | |
|--------------------------------|---|
| <p>青少年課長 村尾委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・はい。中央支援教室に来るのと同じくらい。 ・そうですね。それにしてもあそこの地域も灘から向こう側はかなり の人数がおりますから、できれば教室をつくる方向で動いていた きたいと思っておりますし、みんなで協力してその方向で動いてい くように努力していきたいなとも思っております。よろしく願い いたします。 |
| <p>西村委員長 牧中委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ほかに。 ・今の不登校生徒のことについて、この秋、玖北を中心に小中学校の 運動会に行ってきました。去年は「不登校児童生徒がいるんだけれ ど、どうしたもんじゃろうか。」という相談を受けたりしたのですが、 今年は「学校に行けるようになった。」という話を2、3件聞きました。 玖北のほうでは、学校に行けなかった子が行けるようになった という子が増えているようです。 |
| <p>青少年課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・それまでの先生方の関わりもあると思いますが、学年が上がったと きに行けるようになったということでしょう。昨年度はまだその子 たちには支援員という形での支援はしていなかったのですけれど も、学校を中心にスクールソーシャルワーカーを入れて、保護者との 面談などをしながらサポートして、年度が変わるときにハードル を飛び越えていくという状況ですね。順調にきている子とまたちょ っと今ふにやっとなっている子が実際におります。それは、錦、美 川地区につけた支援員さんが学校訪問したり別室に来たときに訪問 したりして、今、サポートしています。 |
| <p>牧中委員 青少年課長 牧中委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・運動会ではすごく頑張って活躍していました。 ・やっていたか。 ・男の子と女の子。感動いたしました。 それから、運動会に行ったら気がついたといいますか、地域と学校と 保護者がどんな関わりをしながら運動会をやっているのか見させて いただきました。皆さんが一体化してまとまっていると感じた学校 は、やはり保護者も学校も普段から関わりを持ちながらやっていら っしゃるということでした。大人たちが一体感を持ってやることで、 子供たちも一致団結してのびのびとやっている感じを持ちました。 このコミュニティ・スクールが進んでいくことにこれからすごく期 待していますし、是非頑張ってやってほしいなと強く思いま した。 |
| <p>西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・私も運動会は今回、通津中学校、由宇中学校、東小学校、河内小学 校、川下小学校、5つ行かせていただきました。コミュニティ・ス クールが普及しているから、地域の人や来賓の方も多くてにぎやか だと感じました。観客、見るほうの側がにぎやかになっているとい うのはいい傾向ですね。ところで、運動会というのは、例えば組体 |

| | |
|-----------------------------------|---|
| <p>学校教育課長</p> | <p>操は極力やめにしましょうとか、そういうのは、ある程度、学校教育課のほうでお願いして出しているのですか。それとも全て学校だけで判断してそれぞれやられるのですか。組体操とか運動会に関する中身は、全くノータッチで、学校単位でやっているのでしょうか。そのあたりをちょっとお聞かせください。</p> |
| <p>西村委員長 学校教育課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・もちろん基本的には安全最優先ですので、今、全国的に言われている高いタワーとか危険な競技、昔はあった棒上旗奪いとか生徒同士がかなり激突し合うというような競技、こういったものはかなり減ってはきているようです。ただ、こちらから「これはやりなさい。これはやめなさい。」というような指導はしていません。安全を最優先に子供たちの発達段階に応じた競技を取り入れていただけたらとお願いしております。 ・各学校の判断ということですね。 ・基本的にはそうです。 ・校長先生が「組体操は今回外しています。」とか言われたところがあったので、その辺がどうかと思います。今回、東小学校、河内小学校のときは天候が悪くて、ものすごく判断が難しかったと思います。次の日も天候が悪くてさらに台風が来るということもあって。ただ、東小学校も雨が降りながらもなんとか午前中だけやれて、河内小学校が結構どしゃぶりに近いような状態だったけれど、寒くなかったから、子供たちも楽しそうにやっていました。無事に午前中だけでも終えられて良かったと思います。皆さん言われていましたけれど、どこを見てもよくしっかりやっているような気がしました。もう一点。学力テストについて、そろそろ結果が出て集計している流れしている頃だと思います。ある程度今の段階で、分かるころがあればどういう状況かということをお聞かせ願えたらと思います。 |
| <p>学校教育課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・例年ですと、この時期は既に全国の確定値が出る頃なのですが、本年度は国のほうで集計上のトラブルがありまして、少し遅れております。予定では今月末、若しくは遅くとも来月の頭には確定値が出るということをお聞きしております。速報値の段階でいけば、岩国市の子供たちは平均的などころをとると、全国平均は上回っていると思われま。ただ県平均と比べるとどうかというと、おそらくA問題、B問題で多少の出入りがあるのではないかなというふうに考えます。でも、学校にはいろいろな取組をさせていただいていますので、学力についてはこれからまだまだやっつけいけるんじゃないかなと思っています。来週には確定値がホームページ上でも公開できると思います。 |
| <p>西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上も一つの目標ではありますからね。頑張ってください |

| | |
|--------------------------|--|
| | <p>いです。</p> <p>それから、徴古館がきれいになりましたよね。きれいになってすごく感じが良くなったのですが、奥の部屋、ビデオルームがあるところは、後ろのパネルとの間が狭くて見づらいように思います。細かい話になってしまいますが、何か工夫できないかなと思うのですが。分かりますか。</p> |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・あの大型ビデオの反対側ですね。 ・そうです。椅子が大きくて、壁の前まで椅子がある状態ですよ。だから、両方がうまく見られない。狭いんですね。 |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・全体が狭いのでレイアウトが難しいです。 ・椅子が大きすぎるんじゃないかと思います。ビデオを見るのであれば、あそこまで大きくなくてもいいんじゃないでしょうか。 |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・そうですね。普通の小さな椅子でもいいかもしれません。 ・もし検討できるのであれば、検討してみてください。せっかくの後ろの展示とビデオの両方がだめになってしまいますから。ところで、あのビデオは面白いですね。私の知り合いも見に行っただ面白かったと言っていました。椅子が残念ですね。あそこまで大きくなくていいと思います。あれは動かせますか。 |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・動かします。 ・でしたら別の椅子に変えるほうがゆったりできるんじゃないでしょうか。 |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・館の中のあり合わせでやっているようなところがありますので、椅子については検討してみます。 ・そうですね。 |
| <p>文化財保護課長 西村委員長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・はい。ありがとうございます。 ・ほかに。 |
| <p>佐倉委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・先ほどから運動会の件が出ておりましたけれど、3日前ですかね、由宇小学校、由西小学校、神東小学校に参りました。それぞれ特色があってすばらしかったのですが、その中でも神東はすごいなと思いました。敬老会の時期ということで敬老会も兼ねていて、圧倒的に人が多くて、敬老会と運動会の両方に関わられる方もいたのではないかと思います。私も綱引きを絶対勝つぞと頑張りましたので、今、筋肉痛です。本当にすばらしいし楽しい。先ほど意見が出ておりましたけれど、本当に鍛えているな、地域の人と一緒にだということ、本当にすばらしい運動会になったと思います。それぞれの地域でそれぞれの取組をしておられますから、これはやはり、コミュニティ・スクール作りの力かなという思いもしています。是非、支所長さんも可能な限り出かけて行って、評価して褒めてあげてほしいと思います。 |

| | |
|--------------------|--|
| 生涯学習課長 (中央公民館長) | <p>それから、今の話と若干関連しますが、中央公民館と岩国中学校がコラボして評価が高かった取組があります。良い取組なので、皆さんに簡単に紹介していただけますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月1日に、岩国中学校を会場にして中央公民館の事業を中学生と一緒にを行うという行事を実施しました。 <p>岩国中学校の1年生をいろいろなクラブに分散して、希望のクラブに参加するという形にしておりましたので、全員参加ということで、あと中央公民館で活動されておられる9つのクラブの方に御協力を頂いて、会場を岩国中学校ということで開催して、参加人数は全体で269人という状況でした。KRYのテレビ番組でも紹介をしていただきまして、既に放映されています。子供と中学生の触れ合いの様子ですとか、中学生が三味線を弾くだとか太極拳だとか、歌の合唱のクラブもあって盛況でした。</p> |
| 佐倉委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ありがとうございます。他の地域も、学校とそうしたことでコラボできるようなことがあったら、地域の方と学校とで一緒になっていろいろな取組をしていただきたいと思います。こうしたことが、子供の地域を本当に愛する心とか、あるいは豊かな心を育てるところにつながっていくのかなと感じていますので、よろしく願います。 <p>そして、夏休みの廣中平祐先生の創才セミナーですが、由宇支所長さんにもずいぶんお世話になりまして盛会裏に終わることができました。これは、実行委員会形式で来年も続けてやる予定ですが、岩国の子供たちの数学の力を上げるということが最大の目標ではありません。というのも、廣中平祐先生は、「天才とか秀才とかは世界にはたくさんいる。だけど天才とか秀才とか呼ばれている人が社会に出て活躍しているという例は余り聞かない。大切なのは何か。創才、創る才能。創意工夫をしながら自分の力でいろいろなことをやっていく。そのことが大切なんだ。」というような思いを子供たちに話しておられるからです。岩陽学舎の東大に行っている学生二人も帰って来てくれて、自分たちの得意な分野について中学生向けに話をしてくれました。由宇支所にしても学校教育課にしても忙しい中での取組で大変ですが、非常に教育的価値が高いため、ロータリークラブ等とコラボしながら引き続きやりたいというふうに考えています。</p> <p>また、支援員についてですが、これは議会でも支援員を増やしてくれということが毎回のように出ております。確かに必要ですし、岩国市も少しずつは増えているのですが、私は、個人的にですが、やはり必要に応じて増やすということであって、ただ増やせばいいというものではないという若干乱暴な言い方をしています。増やすの</p> |

であれば教員数を増やすほうがやはり教育にはかなっているという思いを持っているところです。それから、障害のあるお子さんや不登校のお子さんは、将来的な社会的自立が最も大切だと考えています。社会に出るとよく分かりますが、学校ほど温かい体制というのはありません。だから、社会に出たときに対応できるように、高校や大学に行くにしろ社会に出るにしろ、社会的に自立をするためにはどういうふうにしたら、どういう教育をしていったらいいのかという点を考えていかなければなりません。ただ単に目の前のことだけを解決するために支援員をつけるという手法ではなくて、チーム学校、チームクラス、チームみんなで育てていくという中で、見通しを立てながら子供を育てていくということで、議会では話をしているところであります。

そして、学力テストのほうは、少しずつではありますが成果が上がっております。私としてもそう考えていますし、市長も、議長からも頂いたのですが、「やはり学力を上げるためにしっかり頑張ってもらいたい。だけど人間教育を忘れないようにね。」と言われたことを教育委員会としては非常にありがたく受け取りました。その言葉に甘えないように頑張りたいと思います。また何かありましたら、よろしくお願ひいたします。

西村委員長

・ほかにないでしょうか。別にないようでしたら、以上で報告第 12 号を終わります。本日の議題は以上でございます。それでは、次回の教育委員会会議の日程について、事務局からお願いします。

教育政策課長

・次回は、10月25日火曜日午前9時30分から本庁舎2階特別会議室で開催する予定です。

西村委員長

・これもちまして、平成28年第11回岩国市教育委員会会議を終了します。お疲れ様でした。